

みんなで学び交流したくさん仲間をつくろう!!
給料アップと働きやすい職場をめざすつどい
 2019.2.8~9 ホテルセイリユウ 府職労



あなたの「なぜ？」をスッキリ解消!!
給料アップと働きやすい職場をめざすつどい
 2019.2.8~9 ホテルセイリユウ 府職労

人では
 ことも
 つくれれば
 できる

より具体的な
 「戦略」を考える
 良い機会だった。
 とてもやりがい
 持てた

仲間づくりの
 大切さについて
 学んだ

夕食交流会



夕食交流会もワークショップのチーム単位で交流しながら食事しました。チーム名も決めて、文字並べ替えゲームにもチャレンジしました。

また、恒例となった「お名前ビンゴ」では、それぞれ今年の目標について対話し、参加者みんな楽しむことができました。



ブレイクタイム中

パトーク



ムごとの発表



グループワーク

ワークショップの感想(抜粋)
次へのステップのきっかけに

- (青年)とにかく忙しいです、考えや話し合いを深めることができなかつたのは残念ですが、短時間で通りの流れを体験するという意味でもやりがいのある時間でした。リーダーシップが助かりました。ありがとございました。
- 難しいところもあって、時間もギリギリ感があつたけど、おもしろかつたです。リラックスしながら参加できてよかつたです。
- (若手)メンバーの柔軟な発想、リーダーのとりまとめなど、久しぶりに体験できてよかつたです。
- (青年)一人ではできないことを達成するた
- (青年) マスコミのせい
- (青年) 大きなゴールの達成のために小さなゴールを繰り返していくこと。
- (青年) ぼんやりとしていた問題が明確になったり、チーム全員で考える(組合員で考える)ことの大切さを実感しました。
- (青年) これまで参加してきた活動の中で一番勉強になった活動でした。
- (青年) 組合員が増えること

これまでで一番勉強になった

- (青年) 年の近い人どうしで同じ部屋にしていたら、夜、いろいろなお話ができ、他の職場の実情を知ることができてよかつたです。
- (青年) マスコミのせいで、知らないこと、誤解していたこともいっぱいあるんだなと思いました。
- (青年) 大きなゴールの達成のために小さなゴールを繰り返していくこと。
- (青年) これまで参加してきた活動の中で一番勉強になった活動でした。
- (青年) 組合員が増えること

全体を通して良かったこと、学んだこと、その他(抜粋)

りかことたいちの 職場訪問

こんなところにも組合員⑧

連載



大阪府 寝屋川保健所
地域保健課 母子・難病・地域ケアチーム 和田 真緒さん

は、府職員・非常勤職員と市の研修生を合わせて約50名。
母子・難病・地域ケアチームの和田さんは、保健師として障がい等で支援が必要な子どもたちのケアとその家族へ訪問、相談を受けるなどの仕事をしています。家族からの申請や医療機関からの連絡にもとつき支援へつなげ、同じ環境にある家族同士のつながり作りのための講演会や勉強会も催しています。さらに、デ

イサービスなど、関係機関がいろんなケースの子どもたちを受け入れられるように、機関自体の資質向上を目的とした取り組みにも力を注いでいます。この3つの支援のネットワーク作りや人材育成にも日々奮闘しています。

りかことたいちの職場訪問
インタビュー風景
和田さんの担当する子どもたちは障がいがあるケアが必要なため、何か一つ進むたびに壁が立ちあがります。受入先の関係機関の技術や意識の向上も必要になります。「研修会や患者との勉強会、交流会も開催する」と、関係機関の不安を解消し、受け入れ体制が作れたときにとてもやりがいを感じます。その子たちの日々の生活が少しでも楽しくなるように支援し、生きやすくなるようにしたい」と語る

個別支援から集団支援へと広げたい
もともと看護師として働いていた和田さんは、友人に保健所の臨時的用職員の募集があることを紹介されて茨木保健所で働き始めました。その後、職場の仲間におすすめられ保健師となり、今では保健師という仕事にや

りかことたいちの職場訪問
インタビュー風景
和田さんの担当する子どもたちは障がいがあるケアが必要なため、何か一つ進むたびに壁が立ちあがります。受入先の関係機関の技術や意識の向上も必要になります。「研修会や患者との勉強会、交流会も開催する」と、関係機関の不安を解消し、受け入れ体制が作れたときにとてもやりがいを感じます。その子たちの日々の生活が少しでも楽しくなるように支援し、生きやすくなるようにしたい」と語る

りかことたいちの職場訪問
インタビュー風景
和田さんの担当する子どもたちは障がいがあるケアが必要なため、何か一つ進むたびに壁が立ちあがります。受入先の関係機関の技術や意識の向上も必要になります。「研修会や患者との勉強会、交流会も開催する」と、関係機関の不安を解消し、受け入れ体制が作れたときにとてもやりがいを感じます。その子たちの日々の生活が少しでも楽しくなるように支援し、生きやすくなるようにしたい」と語る



市への移管にむけ工事中の寝屋川保健所

4歳と6歳の子育て真っ最中で、昨年から仕事の責任も重くなり、仕事と育児のバランスを取るのが難しいと苦笑いをする和田さん。「目に見えない範囲ですが、職場の仲間が笑顔で働けるようにしたい」と語る優

しい笑顔がとても素敵で印象的でした。
そんな和田さんは、週末にはランニングで汗を流し、リフレッシュしています。今の目標は大阪マラソンのチャレンジャーに出ること、子どものクラスのお母さんたちや友人と飲みに行くこともまた楽しみの一つです。
取材を通して「地域の子どもたちを守りたい」とくり返し語る和田さんからは、地域の子どもの姿を見守る「エネルギー」を感じました。

【訂正とお詫び】
2018年11月14日付け、府職の友第2084号の「りかことたいちの職場訪問」の「こんなところにも組合員⑧」の記事の中で、泉州農と緑の総合事務所 農の普及課 石田真依さんのお名前が間違っていました。以下のとおり訂正しお詫びいたします。
【正】石田真依
【誤】石田真衣

【聞き手】
茂内梨香子・越智太一

た。発想を変えなければ。今回のつどいのテーマと内容でつくづく「若い人に参加してもらわなければ」と感じた。
(若手) 講義とワークショップ
みたいです。
このような機会をもっとつくってほしい。
宿泊の取り組みは話し合う時間が取れるので必要だとこれまで以上に感じ



一人
難しい
仲間をつ
実行で



チーム

近畿ろうきんからののお知らせです

住宅プラス500

住宅建築・購入を考えている組合員の方必見です。

新たに住宅を建築・購入される際、ろうきん住宅ローンに

最高500万円まで

他金融機関で返済中の無担保ローンの借換え費用や新居で利用される家具・カーテン・家電等の家財購入費用も合算することができます。

ローンを一本化
することで
毎月の返済額や
総返済額を
減らすことも
可能です！



ローンの詳細はお気軽にお問い合わせください
近畿労働金庫大阪中央支店 担当：ありむら ☎06-6946-0023

3・3 誰もが安心して生活できる大阪をつくろう

春を呼ぶ 府民のつどい

とき 3月3日(日) 午前10時～
ところ 大阪市中央公会堂・大ホール



大阪都構想NO!
維新政治に終止符を

共催 明るい民主大阪府政をつくる会 / 大阪市をよくする会

た。発想を変えなければ。今回のつどいのテーマと内容でつくづく「若い人に参加してもらわなければ」と感じた。
(若手) 講義とワークショップ
みたいです。
このような機会をもっとつくってほしい。
宿泊の取り組みは話し合う時間が取れるので必要だとこれまで以上に感じ
(青年) 組合員が増えること
のよくな取り組みがどんどんできて、いつか実現できるような実感がもてました。仲間がもっと増えるといいなと実に思っています。